

行政改革を推進し
親しみやすい行政に



市では、4月1日から200種類の申請書について押印を廃止します。今までは、市民の皆さんが市の窓口などで申請手続きをする際、印鑑の持参を忘れるとその場で手続きを済ませられない場合が多く、それが窓口でのトラブルの原因になったり、「申請手続きは面倒なもの」というイメージを市民の皆さんに与える原因になっていたのですが、今回押印の廃止を実施することで申請手続きはより簡素化されることとなります。このことは、前述のようなトラブルやマイナスイメージの解消につながりますし、行政事務の合理化という点では、本市における行政改革の第一歩ともいえるものです。

去る1月30日には「大館市行政改革推進本部」を設置しています。事務事業や組織機構の見直し、職員定数および給与の適正化などについて検討を重ね、9月には行政改革大綱を策定するのですが、策定作業を進めていくうえで最も大切にしなければならない原則は、市民の皆さんにとって分かりやすく親しみやすい行政を確立することだと考えています。今後も、この原則を踏まえて行政改革を推進していこうと思いますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

小 畑 元

災害減免法が 改正されました

災害減免法が改正され、災害によって住宅や家財道具などに損害を受けた人への所得税減免措置の適用範囲が拡大されました。

※災害減免法は、阪神大震災で被災した人に限らず適用されます

申告・納税等の期限延長

六年分の所得税の申告及び納税の期限は三月十五日ですが、六年中の災害で被災した人は、税務署へ申請して期限を延長できます。また、確定申告の際に、災害減免法が雑損控除のどちらかを適用することにより、所得税の一部または全部を軽減できます。

※阪神大震災(7年1月発生)で被災した人は、特例として6年分の所得税減免にこれらの方法を適用することを選択できます

所得限度額を拡大

災害減免法による所得税減免措置の適用範囲が「所得金額六百万円までの人」から「所得金額一千万円までの人」に拡大されました。

※既に6年分の確定申告を済ませた人でも、税務署へ「更正の請求」をして改正後の災害減免法を適用することができます

減免の割合	減免の対象となる所得限度額	
	改正前	改正後
所得税を全額免除	300万円以下	500万円以下
所得税の1/2相当額を軽減	300万円超 450万円以下	500万円超 750万円以下
所得税の1/4相当額を軽減	450万円超 600万円以下	750万円超 1,000万円以下

大館市税務署 ☎42-10671

種目	距離	対象
1 小学5年男子	3km	県内の小学校5年生
2 小学6年男子	3km	県内の小学校6年生
3 中学校男子	5km	
4 高校男子	10km	定時制、19歳未満含む
5 30歳未満男子	10km	高校生以下を除く
6 30歳代男子	10km	
7 40歳代男子	10km	
8 50歳代男子	10km	
9 60歳以上男子	10km	
10 一般男子	20km	19歳以上
11 小学5年女子	2km	県内の小学校5年生
12 小学6年女子	2km	県内の小学校6年生
13 中学校女子	5km	
14 高校女子	5km	定時制、19歳未満含む
15 一般女子A	5km	19歳以上30歳未満
16 一般女子B	5km	30歳以上
17 一般女子C	10km	19歳以上
18 ジョギング	5km	高校生以下を除く

※参加年齢は7年4月1日現在とします

とき・4月29日(みどりの日) 9時 開会式
ところ・長根山運動公園陸上競技場(公認コース)
種目・左表のとおり
参加料
・小学生、中学生、高校生、ジョギング参加者 1000円
・一般、年齢別 2000円
申し込み方法
大会事務局にある専用の振込用紙に必要事項を記入し、参加料を振り込んでください。電話での参加申し込みは受け付けません。なお、受付証は大会1週間前までに参加者へ送付します

※参加料は必ず口座振込で納入してください。また、申し込み後の参加取り消しの場合、参加料はお返しできません
締め切り
・小学生、中学生、高校生、ジョギング参加者 4月10日
・一般、年齢別 4月1日
※大会当日は受け付けません
▽今大会では、一般男子・一般女子・年齢別参加者男子(30歳未満を除く)の完走者から1人ずつを抽選、計3人を国内有名大会へ派遣します
大館市市民体育館内 ☎42-10310

第43回 山田記念ロードレース大会 秋田県ロードレース大館大会